2027年３月期　第２四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名　　ジオスター株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　5282　　URL　https://www.geostr.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　堀田　穣
問合せ先責任者　（役職名）　管理本部　企画・経理部長　（氏名）　石井　一史　　(TEL) 03-5844-1201
半期報告書提出予定日　　2026年11月６日　　配当支払開始予定日　　2026年12月３日
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有　（　機関投資家・アナリスト向け　）

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	8,580	△31.8	144	△77.1	193	△70.5	951	118.9
2026年３月期中間期	12,580	7.2	632	4.4	655	6.1	434	9.3

（注）包括利益 2027年３月期中間期　45百万円（　△92.4%）2026年３月期中間期　598百万円（　158.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	31.05	―
2026年３月期中間期	13.89	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	34,435	24,890	72.3
2026年３月期	36,885	25,120	68.1

（参考）自己資本 2027年３月期中間期　24,890百万円　2026年３月期　25,120百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	4.00		9.00	13.00
2027年３月期		5.00			
2027年３月期(予想)				5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,600	△11.3	1,450	△29.3	1,500	△28.7	1,850	△0.1	60.39

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（注）詳細は、添付資料９ページ「２．中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	31,530,000株	2026年３月期	31,530,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	895,101株	2026年３月期	895,101株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	30,634,899株	2026年３月期中間期	31,284,899株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料３ページ「１．経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループは、適正な利潤の確保に努め、健全な発展と永続性を目指し、収益状況に対応した適正な配当維持に努力することを基本方針としており、また、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な課題の一つと位置付け、継続的かつ安定的な配当の実施を図ります。適正な配当の指標としては、連結配当性向年間30%程度を目安とし、2030年度中期経営計画期間中（2027年３月期～2031年３月期）は、１株当たり年間配当金10円を下限値といたします。

以上を踏まえ、2027年３月期の年間配当につきましては１株当たり10円（連結配当性向16.6%）とし、中間配当５円、期末配当５円といたします。なお、2027年３月期の親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、政策保有株式の売却益約13億円が含まれております。政策保有株式の売却益につきましては、期間内の事業活動に直接関わらないものであり、売却資金は自己株式の取得や今後の事業拡大・設備投資等に活用することを前提に、当該株式売却益分を配当原資として組み入れないこととといたしました。（株式売却益を控除した当期純利益に対する配当性向31.9%）

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は、2026年11月６日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算補足説明資料につきましては、説明会の開催後、速やかに当社ホームページに掲載する予定です。